

Dr. BEAUT・ソフィーリッチ

「からだを知ろうよ」

**AESTYNETWORK** セラ・リポ・ライチの成分  
エステーネットワーク

**ライチ種子エキスの持つ可能性**

1. ライチと言えば、美人の誉れ高かった楊貴妃の好物で、中国南方から特別に数千里離れた長安の都まで届けさせて食べていたことで知られる。  
中国では、古来より強心剤として珍重され、種子を煎じて飲むと咳止めに効いたとあるそうだ。  
軟膏にして皮膚病にも用いたとある。  
唐代の頃より、美肌との関係が話題となっていることを示す。  
その現代的立場よりのライチ種子エキスへの注目となる。  
楊貴妃の心眼、選択眼に夢と興味が漂い、心霊的イメージがある。
2. 熱帯地方の果物であるライチはグアバや熟したマンゴなどと共にポリフェノールを多く含んでいる特色がある。  
ライチ種子の主な成分は、サポニンとタンニン、フラボノイドを含むポリフェノール（アントシアニン、プロアントシアニジンなど）が含まれていると報告されている。
3. ライチ種子中には、特異なアミノ酸成分（ $\alpha$ -methylenecyclopronyl）glycine などが含まれており、発ガン抑制作用を持つと注目。  
また、ライチ種子エキスがアポトーシス（プログラムされた細胞死）を誘導するとの結果もある。  
今後、発ガン抑制、ガン治療との関連が興味深い。
4. ライチ種子エキスが血清中の TNF- $\alpha$ 、レプチン、インスリン抵抗性を改善するとの報告がある。  
また、血中の脂質異常を改善するとあり、糖尿病との関連が注目だ。  
**AESTYNETWORK セラ・リポ・ライチ成分、 $\alpha$ -リポ酸** とのオーバーラップした作用が期待出来る。

5. 美肌効果：臨床試験

ライチ種子エキスを健常者を対象に、二重盲検試験法によって検討（1日に300mg経口摂取を3週間続ける）。

皮膚水分量、肌 pH、肌の皮脂質について判定。

その結果：

皮膚皮脂量には影響を与えなかったが、保湿性を示す皮膚水分量と皮膚 pH は正常から理想的な肌 pH（pH5.0 ～ pH5.5）に改善される傾向を示したとある。

6. 美肌効果：基礎実験（オリザ油化社の研究）

ライチ種子エキスは、ライチ果実の果肉や外果皮成分とは異なって、以下の作用を示したとある。

- ・ コラゲナーゼ阻害作用
- ・ 正常人線維芽細胞のコラーゲン産生促進作用（ライチ果実の果肉や外果皮成分にも認められた。）
- ・ エラスターゼ阻害作用
- ・ ヒアルロニダーゼ阻害作用
- ・ チロシナーゼ阻害作用
- ・ 抗酸化作用

ライチ種子エキスは美肌効果として真皮の線維芽細胞が合成、分泌、分解するコラーゲン、エラスチン、ヒアルロン酸などの細胞外マトリックスの90%以上（乾燥重量あたり）を占める成分の産生、構築保持に貢献する可能性を示唆した。

水分保持力、皮膚のハリ、弾力を保つキーとなる成分とその構築となる。

また、美白効果としてのチロシナーゼ阻害作用、アンチオキシダント作用からの皮膚防禦作用およびアンチエイジングとしての効果も期待できそうだ。

ライチ種子エキスは、**JUSTYNI:WORK セラ・リポ・ライチ成分** として真皮層を中心に美肌、美白、アンチエイジング作用を他の成分とオーバーラップした協同作用を窺わせる。

7. 以上、ライチ種子エキスについては、研究が始まったばかりで、今後の発展を期する段階と言えるが、楊貴妃の審美眼の良さと美しさの秘密が正しかったかどうか科学的に証明される可能性があり興味深い。

また、心霊的（Spiritual）効果も期待したい。